

平成29年度国立赤城青少年交流の家教育事業  
**青少年教育施設・社会教育担当者研修 詳細案内**

- 1 日程 平成29年4月～平成30年2月  
合計3回
- 2 会場 国立赤城青少年交流の家(群馬県前橋市富士見町赤城山27)  
研修室
- 3 参加費 第1回～3回 無料
- 4 対象 関東甲信越の青少年教育施設生涯学習・社会教育担当者、社会教育施設職員
- 5 持ち物 筆記用具  
名刺、各施設の案内パンフ(情報交換のため)等  
その他、必要だと思うもの
- 6 共催 群馬県青少年施設連絡協議会

7 日程

回	日程	時間	講義演習	内容
第1回	6月22日	15:00 ～16:30	講義・実習「社会教育施設職員に必要なホスピタリティとは(接遇研修)」 講師:FMぐんまパーソナリティ フリーアナウンサー 奈良のりえ 氏	第一線で活躍しているアナウンサーを講師として招き接遇研修を行う
終了しました。				
第2回	9月8日	13:30 ～15:30	実習「構成的グループエンカウンター」 講師:群馬大学教育学部附属学校教育臨床総合センター准教授 臨床心理士 学校心理士 岩瀧 大樹 氏	構成的グループエンカウンターをとおして、人間関係づくりの手法を学ぶ
<p><b>【詳細】</b>            構成的グループエンカウンターは、場所を選ばず、短時間であたたかな人間関係ができます。子供同士、保護者同士、職員と子供、職員と保護者のあたたかな人間関係を容易にしかも短時間でつくることができます。            カウンセリングの手法を用いた誰でもすぐに利用できるスキルです。全国各地の学校教育、社会教育で構成的グループエンカウンターが活用されています。            カウンセラーの講師を招き、演習を通して構成的グループエンカウンターの概要を知ることができます。</p>				
第3回	10月11日	13:30 ～15:30	実習「カウンセリングの手法を通して学ぶ対象者理解」 講師:群馬大学教育学部附属学校教育臨床総合センター准教授 臨床心理士 学校心理士 岩瀧 大樹 氏	大学の教員でもあるカウンセラーを講師として招き、事業の参加者や利用者に対する接し方、話の聞き方等の対象者理解の手法を学ぶ
<p><b>【詳細】</b>            子供や保護者、利用者の方々の話を聴くとき、特に相談された場合、どういう言葉を返したら良いかよく悩みます。対象者理解として、今回は、カウンセラーの講師を招き、「受容」「繰り返し」「明確化」等の話を聴く際の手法を演習を通して研修します。            カウンセリングマインドの概要を知り、対象者理解にすぐに使えるスキルをマスターします。</p>				